

# 食べて楽しい！町内で販売中の『ジオフード』

前ページで紹介したジオアートのほかにも、お客さんに楽しんでもらえるジオパークの関連商品があります。それがジオパークにちなんだ食事、「ジオフード」です。

“大地(ジオ)の恵み”をたっぷりと受けた食材を使った商品、“大地(ジオ)の形”にソックリな商品・・・などバラエティ豊かな商品が続々と誕生しています。

## 果樹農家のレストラン しらかみカフェ

八峰町の大地の特徴のひとつ「砂丘地」にある農家レストラン。果樹農家・笠原果樹園が運営し、地元産の食材にこだわったランチとスイーツを提供しています。



天気の良い日は窓から白神山地を眺めながらの食事、お茶が楽しめます。

**店舗情報**  
八峰町峰浜水沢字家ノ下谷地38-4  
☎0185-76-3715  
〈営業時間〉 11:00～16:00  
〈お休み〉 毎週火曜



## ジオフードメニュー ジオットランチ ¥1,320

2名以上で前日まで要予約

「八峰白神塩もろみ」に漬け香ばしく焼いた「ハタハタ」。砂丘地で採れたみずみずしい「梨」の自家製ソースなど、八峰町の大地の恵みがつまった一皿。



白神こだま酵母パンに挟んで食べるとオープンサンドに。

## ジオフードメニュー ブラックサンドビーチカレー ¥550



真黒な海岸「ブラックサンドビーチ」と、沖に浮かぶ雄島をイメージしたメニュー。バーナーで表面を軽く炙ったライスが、こだわりのスパイシーなカレーに良く合います。店内の券売機で金券を購入。

## 食事処 白神森海

日本海が真近に迫る海岸沿いのレストラン。鉾山からのカラミ(鋼滓)でできた真っ黒な「ブラックサンドビーチ」や、沖に浮かぶ「雄島」、鉾山跡地の「中央公園」などジオパークの見どころがすぐそばにあります。店内の大きな窓から



**店舗情報**  
八峰町八森中浜1-13  
☎0185-77-3073  
〈営業時間〉 09:30～18:00※冬期間～15:00  
〈お休み〉 12/31～1/2

## 産直施設 おらほの館

国道101号沿いにある産直施設。新鮮な野菜・果物・山菜などが豊富に並んでいます。ソフトクリーム販売所では、塩ソフト、みそソフトや、季節限定で梨ソフト・ぶどうソフト・ラベンダーソフトなどが味わえます。併設するレストランも人気。



**店舗情報**  
八峰町沼田字ホンコ谷地147-6  
☎0185-76-4649  
〈営業時間〉 9:00～18:00※冬期間～17:00  
〈お休み〉 1/1～3

### ちそうソフト 280円

大地のめぐみ みそソフト  
海のめぐみ 塩ソフト

2種類のソフトクリームが重なる姿は“地層”にそっくり。みそソフトは“大地のめぐみ”、塩ソフトは“海のめぐみ”を表しています。コーンの中にはチョコとコーンフレークも入っています。

スプーンで削りながら食べると、“地層”の断面がはっきり。

八峰白神ジオパークとは～地球の公園～

白神を中心とした大地の成り立ちと、白神のめぐみをつけていることを感じられる場所です。体験してみてください！  
どんな風に見えるのか、どんなしくみになっているのかを二層広場で学んでみましょう!!

## ジオフードメニュー ちそうソフト ¥280

2種類のソフトクリームが重なる姿は“地層”にそっくり。みそソフトは“大地のめぐみ”、塩ソフトは“海のめぐみ”を表しています。コーンの中にはチョコとコーンフレークも入っています。



スプーンで削りながら食べると、“地層”の断面がはっきり。



八峰白神ジオパークを中心に周囲の様子を入れました

新年おめでとうございます  
八峰白神ジオパーク  
充実の年となりますよう

### ジオアートをみて

春先、晴天であれば北帰行の渡り鳥たちが白神山地を越えて北海道方向に飛びます。その時鳥たちが見る白神山地は上のジオアートのように見えるのではないのでしょうか。このような地形図を「鳥瞰図」と呼んだ先達は良い名前をつけたものと感心します。この言葉に触発されたのでしょうか、海底地形図を「鯨瞰図」と呼んでいます。

ここに掲げた鳥瞰図は八峰白神ジオパークを中心に、手前には日本海が広がり、後方には白神山地の全容が、さらにその後ろには津軽平野が広がっています。また、白神山地と津軽平野の境には火山である岩木山がそびえ、その容姿が富士山を想わせるので別名「津軽富士」とも呼ばれています。

次に鳥瞰図を右にたどっていくと地図の右端に十和田湖があります。この湖は火山の山頂部を中心に鍋の形に陥没してしまつた所に水が溜まつて出来たもので、カルデラ湖といわれています。

### 八森ハタハタはなぜ美味い？

12月頃になるとハタハタが接岸します。普段は深い海底に堆積している砂とか泥の中に体のほとんどを埋め、頭の一部と背中だけ出しているそうです。外国ではハタハタのことをサンドフィッシュと呼ぶそうですが、サンドは砂、フィッシュは魚の意味ですので、日本語に直訳すると「砂の魚」とでもいうところでしょう。

海底の水温はかなり低いそうです。だからハタハタは温かい水は苦手なのです。そこでハタハタには大きな悩みが生ずることになります。それは卵を孵化するには温かい水が必要なのです。この矛盾を解決するためにハタハタは命がけの大冒険をしなければなりません。

んでした。

親が生き延びることが出来る水温と卵が孵化できる水温が同時にある場所を探し、そこまで泳ぎ着かなければなりません。そんな場所が一体あるのでしょうか。それがあったのです。真瀬川河口と海の二ツ森が東北日本海では最高の場所なのです。ところがこの場所には自分たちの生活している海底から一番遠いのです。この長旅に耐える体力が親には必要だったので、鳥瞰図を見ながら、この場所は雪のある白神山地から近いこと、深海底から遠いことを確かめてください。

こうして考えてみると、ハタハタが接岸する時期を12月頃と決めた訳や産卵場所を八森沿岸にした訳、そしてなぜ八森ハタハタが美味いのかなど興味深いハタハタの習性などに気がきます。

ジオアートを眺めながら自分なりに考えて楽しむひと時を過ごしてみませんか。

### ジオアート 価格・販売先

ジオアートシリーズ「八峰白神ジオパーク」

定価 1,000円(税込)

販売場所

- ① ポンポコ山パークセンター
- ② あきた白神体験センター
- ③ 白神ネイチャー協会(ふなっしりランド内)
- ④ ハタハタ館
- ⑤ 白神カフェ
- ⑥ 白神森海
- ⑦ 腰山商店
- ⑧ あきた白神温泉ホテル

※販売に関しては各販売店にお問合せください。

### 八峰白神ジオパーク推進協議会

会長 工藤 英美

八峰白神ジオパーク推進協議会

〒018-2612

秋田県山本郡八峰町八森字ノケソリ116

旧岩館小学校内

TEL 0185-78-2427